JA山口県

PRESS RELEASE

令和７年７月 16 日

報道機関各位

萩市で「小川のモモ」が出荷最盛期を迎えます！

萩市小川平山台（ひらやまだい）は、山口県内最大のモモの産地で、現在、小川育桃会（おがわいくとうかい）の生産者６戸が栽培を行っています。

小川サンピーチの商品名で、主力品種の「あかつき」と「川中島白桃（かわなかじまはくとう）」が県内の量販店や萩市内の道の駅等へ出荷されます。

本年は、７月５日から早生品種の出荷が始まり、７月中旬には「あかつき」が出荷の最盛期を迎えます。

そこで、小川のモモをＰＲするため、
選果場における出荷作業の様子を公開します。



日時：令和７年７月 18 日（金）
午後１時 30 分から

場所：小川果樹選果場【会場位置図参照】
（萩市上小川 161-3　Tel:08387-4-0326）

主催：小川育桃会（会長　品川（しながわ）　民雄（たみお））
山口県農業協同組合萩統括本部（本部長　椿（つばき）　一人（かずと））

本件に関するお問い合わせ先
山口県農業協同組合萩中部営農センター阿北営農駐在所（担当：藤原（ふじわら））
Tel：08387-4-0311

〈参考〉

（1）産地の概要

・栽培面積：5.2ha

・令和 7 年出荷予定量：22 t

・出荷期間：7 月上旬～8 月中旬

・主な品種：「あかつき」「川中島白桃」

・主な販売店：イズミゆめタウン(贈答用)、道の駅「ゆとりパークたまがわ」等

（2）小川育桃会(おがわいくとうかい)

・昭和 33 年設立の萩市小川平山台のモモ生産者の組織

・会長：品川　民雄(しながわ　たみお)　会員：6 戸

【会場位置図】

